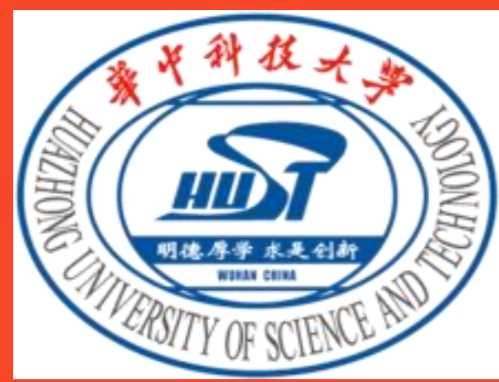


SSSV Program at Huazhong University of Science and Technology



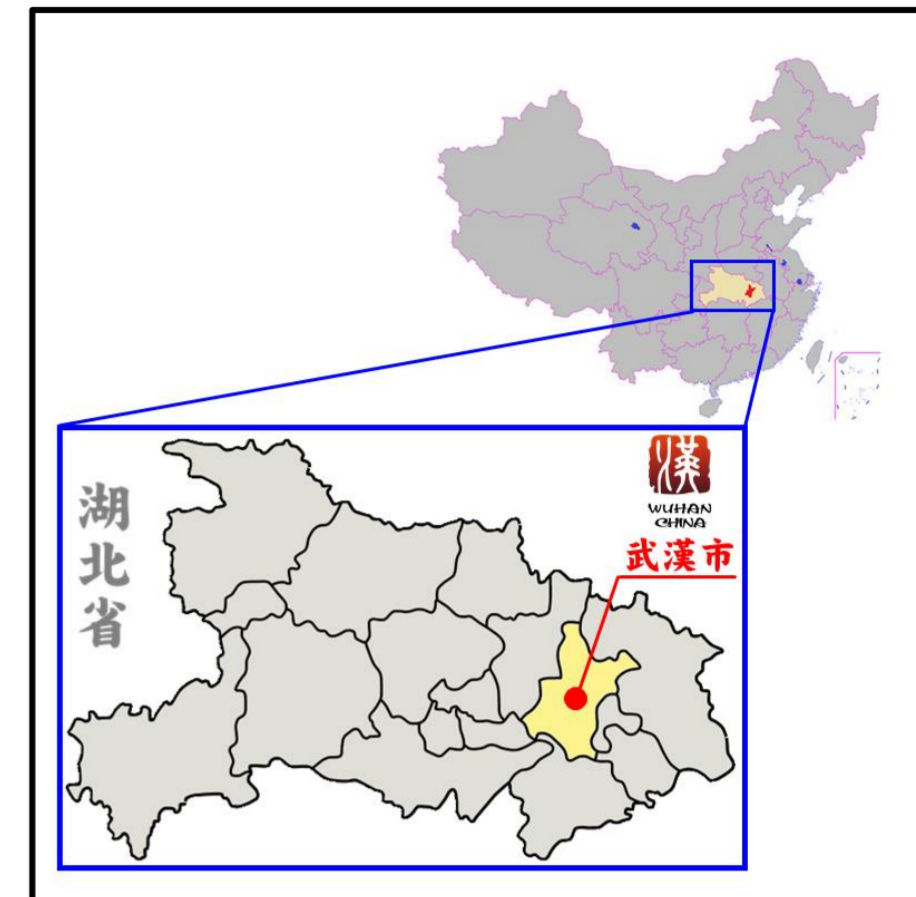
Kuwahara & Sano lab.



訪問大学 & 研究室紹介

华中科技大学は、中華人民共和国湖北省武漢市に位置し、国家教育部に直轄される国家級重点大学である。特に工学系分野の研究においては中国でNo.1とされており、世界でもTOP10に入る実力を持つ。

その中でも私達は、熱・エネルギー分野の権威であり現在も第一線で活躍されている劉先生、羅先生の研究室を訪問し、研究室見学や研究発表を行いました。



スケジュール

9月11日 武漢へ出発
歓迎会

9月12日 セミナー(研究室紹介)
写真撮影
キャンパスツアー
研究室訪問

9月13日 セミナー(講義)
美術館見学



9月14日 研究発表
東湖磨山風景地区訪問

9月15日 研究発表
スポーツ交流会

9月16日 フリーディスカッション
湖北省博物館見学

9月17日 武漢観光
バンケット

9月18日 帰国



研究発表

～1日目～



お互いの研究について、20分間の発表と10分間の質疑応答を英語で行いました。発表者は、静岡大学から修士6名・学部1名に対し、华中科技大学から博士9名でした。

また、座長はお互いの大学から1名ずつ出し合い、学生が中心となって積極的に意見交流を行いました。

～2日目～



セミナー

両大学の先生方により研究紹介や大学に関する話を伺い、双方の大学や文化について理解を深めました。



文化交流

中国科学院武漢植物園・東湖磨山風景地区などを訪問し、中国の文化や歴史に触れることができました。

